市場営業部 為替営業第二チーム

One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report 2022/01/13 号(As of 2022/01/12)

【昨日の市況概要	1	公示仲值	115.34		
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	115.35	1.1367	131.16	1.3636	0.7210
SYD-NY High	115.50	1.1453	131.46	1.3714	0.7292
SYD-NY Low	114.38	1.1355	130.96	1.3625	0.7201
NY 5:00 PM	114.63	1.1441	131.17	1.3705	0.7284
NY DOW	36,290.32	38.30	日本2年債	-0.0800	0.00bp
NASDAQ	15,188.39	34.94	日本10年債	0.1200	▲ 3.00bp
S&P	4,726.35	13.28	米国2年債	0.9209	3.44bp
日経平均	28,765.66	543.18	米国5年債	1.5198	1.34bp
TOPIX	2,019.36	32.54	米国10年債	1.7508	0.54bp
シカゴ日経先物	28,680.00	190.00	独10年債	-0.0595	▲2.45bp
ロンドンFT	7,551.72	60.35	英10年債	1.1370	▲3.25bp
DAX	16,010.32	68.51	豪10年債	1.8460	▲3.40bp
ハンセン指数	24,402.17	663.11	USDJPY 1M Vol	5.94	0.05%
上海総合	3,597.43	29.99	USDJPY 3M Vol	6.18	0.05%
NY金	1,827.30	8.80	USDJPY 6M Vol	6.43	▲0.01%
WTI	82.64	1.42	USDJPY 1M 25RR	-0.50	Yen Call Over
CRB指数	245.194	3.61	EURJPY 3M Vol	6.60	0.05%
ドルインデックス	94.92	▲ 0.71	EURJPY 6M Vol	6.90	0.00%

-	
果	東京時間のドル円は115.35レベルでオープン。パウエル議長の公聴会を消化し、米金融政策への警戒感が後退する中、株式市場は堅調に推移。ドル
京	円は115.40まで上昇したものの、米CPIの発表を控え様子見ムート強く、上値を追う展開とはならず。結局、115.31レヘルで海外に渡った。

ロント・ン市場のトル円は、115.31レヘ・ルでオープ・2。欧州株は上昇する中で、午後に米指標を控え為替は全般的に小幅レンジでのもみ合いに終始。トル円は115.29-46のレンジで推移し115.42レヘ・ルでNYに渡った。

海外市場のドル円は、米CPI結果発表を控え狭いレンジでの推移が続き、115.42レヘルでNYオープン。朝方は注目の米12月CPIヘットライン前月比が 0.5%と予想(0.4%)をやや上回り、前年比は7.0%と約40年来の高水準となったが、既に織り込み済みで、ドル売りに115.12まで下落する。その後一旦115.31まで戻す局面もあったが、米中長期債利回りが低下する中ドル売りが持ち込まれ、115円ちょうどを抜けると更に売りが強まり、114.52まで下落する。しかし114.50は短期的なサポートと見られていることから、その後は下げ渋り、午後は米10年債入札が無難な結果でその後長期金利が下げ渋りドル円もやや買い戻されるが、薄い取引の中ト、ル売りが持ち込まれるとストップを巻き込み114.38まで下落する。終盤に掛けては株式市場がプラス圏に戻す動きにじり高で推移し、114.63レヘルでクロース・した。一方、ユーロ・ルも海外市場では狭いレンジでの推移が続き、1.1363レヘルでNYオープン。朝方はCPI発表後から強まったト、ル売りに1.1415まで上昇し、その後もドル売りが継続する動きに1.1445まで上昇。1.1450は短期的なレジスタンスと見られていたものの、午後に入り1.1453まで上昇し、1.1441レヘルでクロース・した。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

【昨日の指標等】

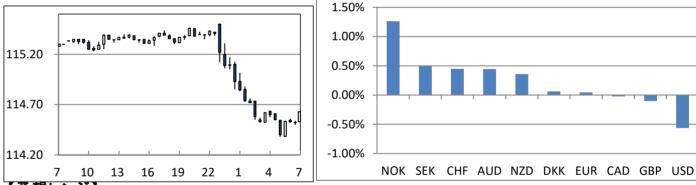
【昨日の指標寺】							
	Date	Time		Event		結果	予想
	1月12日	10:30	中	CPI(前年比)	12月	1.5%	1.7%
			日	黒田日銀総裁 講演	Гコ7СІ	Plは目先、プラス幅を綴	髪やかに拡大 」
		19:00	欧	鉱工業生産(季調済/前月比)	11月	2.3%	0.3%
		22:30	米	CPI(前月比/前年比)	12月	0.5%/7.0%	0.4%/7.0%
	1月13日	04:00	米	ベージュブック	「経済は緩々	ウかに拡大も一部地区で や	物価上昇がやや減速」

【本日の予定】

7	<u> </u>	~					
]	Date	Time		Event		予想	前回
l	1月13日	22:30	米	PPI(前月比/前年比)	12月	0.4%/9.8%	0.8%/9.6%
1		22:30	米	新規失業保険申請件数	8-Jan	200k	207k
1	1月14日	00:00	米	ブレイナードFRB理事 FRB副議長指名公聴会	-	-	-
1		02:00	米	バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-	-
ł		03:00	米	エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-	-

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.00-115.00	1.1350-1.1500	130.50-132.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落し、115円を下抜ける展開。米消費者物価指数発表を控える中、アジア・ロンドン時間は 115.30を挟んだレンジ内の推移。米時間帯に発表された12月米消費者物価指数は前年比+7.0%と1982年以来の高い伸びとなったものの、米ドルのロングポジションが相応に溜まっていたためか、Sell the factの形で売りが優勢となり、115円を下抜けた後に一時114.38まで下落。現在は114.60台まで戻している。本日は114円台半ばでの動きを予想。本日も米経済指標発表を控えるが、テーパリングの早期化等の期待感が高い中、相応に強い経済指標が発表されない限り、再びの上昇トレンドは難しいものと予想。

